

ラグビー日本代表に史上最大のエールを送るプロジェクト

## 「ONE TEAM 大作戦」始動

～総走行距離 6,200km 以上、7 人の応援団長が 1 か月をかけて作りあげる史上最大のエール～

ラグビー日本代表オフィシャルスポンサーである三菱地所株式会社は「ラグビーの新しい魅力に出会える街」をコンセプトに 2018 年より「丸の内 15 丁目 PROJECT.」を展開してきましたが、この度、世界の大舞台に挑むラグビー日本代表に史上最大のエールを送るプロジェクト「ONE TEAM 大作戦」を開始します。

本プロジェクトでは、特別仕様の“エールカー”に乗った 7 人の『応援団長』たちが日本各地を回り、GPS アートと呼ばれる手法を使い圧倒的なスケールで『ONE TEAM』という 7 つの文字を描きます。さらに、その道中で、ラグビー日本代表を応援する声 = 『エール』を集め、本年 8 月にラグビー日本代表に届けます。



▲プロジェクトロゴ

7 人の応援団長（1 文字につき 1 名）は一般公募により決定予定で、5 月 22 日（月）～6 月 4 日（日）の期間中、応募を受け付けています。ラグビー愛溢れる強力な応援団長と共に本プロジェクトを盛り上げていきます。また、本プロジェクトの発起人である元ラグビー日本代表主将・廣瀬俊朗さんをはじめ、元ラグビー日本代表選手や現役ラグビー選手など多くのアンバサダーにもエール集めをサポートいただく予定です。

本プロジェクトは、2019 年に生まれた「ONE TEAM」を再び日本全国の皆様に思い出していただきたいという願いを込めて実施します。コアファン・にわかファン問わず日本全国を「楕円のご縁」でつなぎ、その熱をラグビー日本代表に届けると共に、コロナ禍で失われた社会や街の一体感を醸成する一助になれるよう取り組みます。本プロジェクトを皮切りに、東京・丸の内では、ラグビーの多様な魅力を伝える様々な施策を展開、ラグビーの新たな聖地として、この街に熱狂・興奮のある“ありえない”景色をつくることを目指します。



▲エールカー（イメージ）



▲「ONE TEAM」を描いた GPS アート※

※国土地理院「地理院タイル ベースマップ 写真」を加工して作成

Images on 世界衛星モザイク画像 obtained from site [https://lpdaac.usgs.gov/data\\_access](https://lpdaac.usgs.gov/data_access) maintained by the NASA Land Processes Distributed Active Archive Center (LP DAAC), USGS/Earth Resources Observation and Science (EROS) Center, Sioux Falls, South Dakota, (Year). Source of image data product.

## ■プロジェクトのイメージとスケジュール：

①日本全国に「ONE TEAM」の文字を GPS 機能で表現。東西 2 チーム体制。  
6 月 29 日に釧路と鳥取をエールカーが出発。

②道中で、ファン・選手等から「エール」を集める。日本各地でミニイベントを実施。SNS 等で道中の様子を発信。  
6 月 29 日～8 月上旬。

③集めた「エール」と日本に描いた「ONE TEAM」をラグビー日本代表へ届ける。  
8 月中旬。



▲「ONE TEAM」を描いた GPS アート



▲ミニイベント（イメージ）



## ■走行ルート：

### 【東チーム】

No.	文字	走行期間	エリア	走行ルート（ミニイベントを検討中の地域を記載）
①	M	6/29～7/3	北海道	釧路空港～網走～旭川～札幌～函館
②	A・E	7/7～7/10	東北	釜石～岩手～秋田～弘前
③	A・E	7/14～7/19	東北	新発田～郡山～仙台～気仙沼～山形
④	T	7/21～7/30	北陸・関東	新潟～金沢～菅平高原～熊谷～横浜

### 【西チーム】

No.	文字	走行期間	エリア	走行ルート（ミニイベントを検討中の地域を記載）
⑤	N	6/29～7/6	中四国	鳥取～岡山～高松～島根～広島～松山
⑥	O	7/10～7/19	九州	大分～福岡～長崎～熊本～鹿児島～宮崎
⑦	E	7/21～8/1	関西・中部	神戸～豊岡～福井～静岡～三重～大阪～京都～名古屋

※上記とは別に、8/5 ラグビー日本代表の試合でもミニイベントを実施予定です。

※走行期間及び走行ルートは今後変更する場合があります。

## ■ミニイベント会場：

エール集めを行うミニイベントを全国約 40 カ所で実施予定です。現時点で決定している主な会場は以下の通りです。今後決定する会場や各会場での当日詳細については、随時、丸の内 15 丁目 PROJECT.の web サイトや SNS でお知らせします。

- ・7/2 北海道 札幌山の手高校
- ・7/9 秋田県 秋田スポーツ PLUS・ASP スタジアム（秋田ラグビー100周年記念試合）
- ・7/21 新潟県 新潟工業高校
- ・7/27 長野県 菅平高原
- ・7/31 京都府 下鴨神社
- ・7/19 宮崎県

また、7～8 月開催のラグビー日本代表戦 5 会場（7/8 東京、7/15 熊本、7/22 北海道、7/29 大阪、8/5 東京）や三菱地所グループが運営する全国の商業施設等でも実施予定です。

### ■ 応援団長 :

特別仕様の“エールカー”に乗って、「ONE TEAM 大作戦」を一緒に盛り上げてくれる『応援団長』を5月22日より一般募集しています。にわかファン、コアファン問わず、ラグビー愛のある方の応募を心待ちしています。

活動場所 : 『O』『N』『E』『T』『E』『A』『M』のうち1文字を、応募者の居住地域などを考慮した上で決定

活動期間 : 2023年6月29日(木)~8月1日(火)のうち約1週間

募集期間 : 2023年5月22日(月)~6月4日(日) 23:59

参考HP : <https://marunouchi15.com/c/gaNO>

### ■ アンバサダー :

本プロジェクトの発起人である元ラグビー日本代表主将・廣瀬俊朗さんをはじめ、元ラグビー日本代表選手や現役ラグビー選手など多くのアンバサダーにもエール集めをサポートいただく予定です。



廣瀬俊朗さん

- ・株式会社 HIRAKU 代表/元ラグビー日本代表主将 廣瀬 俊朗さん

### ■ ロゴに込めた思い :

ONE TEAM のシンボルとしてまず考えたのが漢字の「一」です。

それは日本中をまわるクルマからの日本の田園や山々の風景にもみえます。

勢いや矢印にみえるように右上がりに。スピード感も意識しました。

「ONE TEAM 大作戦」の文字も右上がりに、スクラムをくむようにそれぞれの文字がふれあったり組み合わせるようにデザインしました。

日本代表にむけての熱いエールがガッチリ伝わりますように。



### ■ 参考「丸の内15丁目 PROJECT.」について :

「丸の内15丁目 PROJECT.」とは、ラグビーの多様な魅力に着目し、アート、ビジネス、映画等の様々な切り口から、今までにない新たなラグビーの魅力を発信するプロジェクトです。本プロジェクトでは大人から子供まで幅広い方にラグビーを知り、好きになるきっかけとして様々なコンテンツを展開しています。2018年9月に立ち上げ、現在約1万人の会員(丸の内15丁目住民)の方にお楽しみいただいています。

【web サイト】 <https://marunouchi15.com/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/marunouchi15/>

【Instagram】 [https://www.instagram.com/marunouchi\\_15/](https://www.instagram.com/marunouchi_15/)

【Twitter】 <https://twitter.com/marunouchi15>



以上